

「日本とベナンの架け橋」

駐日ベナン共和国大使館 特命全権大使 ゾマホンD・C・ルフィン氏(48)

「武士道精神、愛の心を伝えたい」

「ここがヘンだよ」と流暢な日本語でわが国の文化や習慣を痛烈に批判して大ブレイクしたゾマホンD. C. ルフィン氏(48)。そのゾマホン氏が昨年(2012年)、駐日ベナン共和国大使館特命全権大使に就任した。ゾマホン氏と住まいが近くだった縁で知り合った旧知の間柄である第三企画・久米信廣社長は、留学生の支援活動の一環として、留学生の学費と生活費(第三企画でアルバイトとして雇用すること)を贈与することを決定。その贈呈式がベナン大使館で行われた。忙しい合間を縫ってゾマホン氏にインタビューした。ゾマホン氏は、欧米文化からの脱却、自立が肝心で、アジア・アフリカ人に通底する自然を敬愛し人を思いやる心が肝要だと熱く語った。



ゾマホン氏と弊社・久米社長

印税を学校建設に注ぐ

「日本がこれほど発展できたのは教育、江戸時代から寺子屋などできちんと教育を行ってきた。立本の印税で3つの小学校(たけし小、江戸小、明治小)と、たけし日本語学校を建設。さらに、日本人の協力、支援で3つの小学校(いのうえ小、あいのり小、所ジョージ小)を建設。井戸は18カ所掘削。日本語学校に20名の教師を受け入れた。現地受講生は延べ1200人のぼる。留学生は30名に達した。すべてが恩返し活動だ」という。

「元気印」 人と企業

ゾマホン氏の心に流れているのは自然界に対する畏怖の心であり、万物に対する愛だ。「私の信教はね、八百万の神だよ。日本人は一神教じゃない、多神教だよ。私はね、毎週必ず鳩森神社、新井薬師など日本の神社に行く。山や川、太陽海の方も信じている。季節によって宗教も変える。例えば、クリスマスが近くなる12月はキリスト教とか、1、2月は仏教、それから9月はイスラム教とかというように、付き合う人に合わせようとしている。これは、みんな愛だよ、愛。これが日本に来て学んだ武士道だよ。私はね、日本とベナンの架け橋となつて、この武士道の心を伝えたい。それが私の使命だよ。日本人のように生きていかないと立派な国にならない」



第三企画が留学生受入れ

第三企画・久米信廣社長は平成24年12月20日、国大使館全権大使に「日れた貴国の留学生一名に」

ゾマホン氏略歴

1964年ベナン共和国生まれ。街灯や月明

かりの中で勉強し、ベナン唯一の国立大学に合格。1987年、国費で日本に渡り、働きながら日本語を覚える。睡眠時

間は1日2〜3時間、少ないときは1〜2時間。睡眠不足からアルバイト先で左手人差し指を切断

1996年、上智大にて世界最優秀青年賞受賞(国際青年会議所)。1998年、高円寺のJCIで2002年、ベナン共和国大統領特別顧問再任。2009年、社会貢献の功績が認められ表彰(社会貢献支援財団)。2012年、駐日ベナン共和国特命全権大使就任

2001年、バルセロナにて世界最優秀青年賞受賞(国際青年会議所)。2006年、ベナン共和国大統領特別顧問再任。2009年、社会貢献の功績が認められ表彰(社会貢献支援財団)。2012年、駐日ベナン共和国特命全権大使就任

働くは傍楽

「働くは傍(はた)楽」であつて、傍を楽にすることだと世間ではよく言われています。私は言葉の遊びでそういうのではなく、まさに言葉通りだと考えています。すなわち、働くことは人の前に明かりを灯すことなのです。それは取りも直さず第三企画の経営理念そのものなのです。

私たちは人間としてこの世に生を受けました。

久米 信廣の



05

この世の中は、弱肉強食の世界です。その中で生きる脳が与えられました。

人間脳は人と繋がるために使う

「働くは傍(はた)楽」であつて、傍を楽にすることだと世間ではよく言われています。私は言葉の遊びでそういうのではなく、まさに言葉通りだと考えています。すなわち、働くことは人の前に明かりを灯すことなのです。それは取りも直さず第三企画の経営理念そのものなのです。

私たちは人間としてこの世に生を受けました。

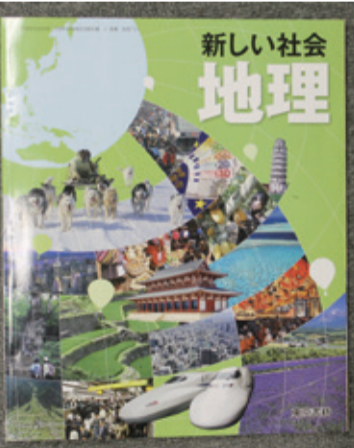
「働くは傍(はた)楽」であつて、傍を楽にすることだと世間ではよく言われています。私は言葉の遊びでそういうのではなく、まさに言葉通りだと考えています。すなわち、働くことは人の前に明かりを灯すことなのです。それは取りも直さず第三企画の経営理念そのものなのです。

私たちは人間としてこの世に生を受けました。

目標達成し周りに影響を与える

「働くは傍(はた)楽」であつて、傍を楽にすることだと世間ではよく言われています。私は言葉の遊びでそういうのではなく、まさに言葉通りだと考えています。すなわち、働くことは人の前に明かりを灯すことなのです。それは取りも直さず第三企画の経営理念そのものなのです。

私たちは人間としてこの世に生を受けました。



東京書籍の教科書

わが国の地理の教科書にも登場

ゾマホン氏は平成24年2月に発刊された中学校地理の教科書「新しい社会地理」(東京書籍)71

ページに、南アフリカ共和国元大統領のマンデラ氏とともに写真付きで紹介されている。

ゾマホン氏は「仕事でかせいだお金は学校建設に使った」「ベナンでは、環境や医療など課題が山積。これからは『日本とベナンのかけ橋』となり、命をかけてがんばります」などと語っている。



ベナン、アフリカの課題、将来についてゾマホン氏は次のように語る。「アメリカやヨーロッパばかり向いてはこれからはダメ。アフリカはね、人間発祥の地だよ。人類の発展の礎になってきた。課題はODAからの独立。いつまでもODAに頼っているようじゃいけない。自立してアフリカに各国が投資できる環境を整えたい」

わが国の領土問題についてもぎっばりと語った。

「日本が領土問題で各国と争っているのは残

アフリカ・アジアの国々は兄弟

日本とよく似る風土・国民性 アフリカでもっとも安定した国



石田泰久・特別顧問

弊社・久米との目録贈呈式が行われたのは午後5時。その後すぐ「お忙しいでしょうから30分だけください」とインタビューを開始した。ところが、ひっきりなしに携帯電話がかかってくる。ゾマホン氏は公用語であるフランス語ではなく母国語を話していたので、相手はベナンの国の人だろうとは思った。

そこで、大使の特別顧問・石田泰久氏が助け舟を出してくれた。

「いまベナンは朝の9時13分。日本と時差が8時間です。ベナンでは丁度みんなが働きたす時刻。大使はこれからずっと朝の3時から4時ぐらいまで働きつめ。24時間は1960年、ダオム共和国としてフランスから独立し、1990年に石田氏がベナン共和国ベナン共和国に国名を変更した。一時期、共産主義

わないとダメ」ゾマホン氏にとって、日本人の根底にある武士道精神からすると、現在の中国、韓国、朝鮮、ロシアなどの領土問題は理解できないようだ。

た。石田氏は秘書でもあり、NPO法人IFEの理事を務めている。9年前、ベナンの日本語学校で教鞭をとっている。

石田氏によると、日本とベナンはよく似ている点が多いという。一つは宗教。わが国には古くから神道が受け継がれてきたように、ベナンは多神教であるブドゥー教発祥の地だという。精神性は日本とよく似ているという。

もう一つは、争いを嫌う国民性だという。ベナンは1960年、ダオム共和国としてフランスから独立し、1990年に石田氏がベナン共和国ベナン共和国に国名を変更した。一時期、共産主義

編集後記 「奴隷海岸」と呼ばれた国に親近感

ゾマホン氏についてはテレビに出演しているのをしばしば見ていた。「へんな外国人」どころか、機知に富んだ日本語をよく操るものだと思っていたが、ベナンそのものはほとんど知らなかった。

「知らなかった」というのは正確な言い方ではない。記者は小さい頃から地理が好きで、ほとんどの国の名前と首都の名前は覚えた。われわれ団塊の世代が教わった中学や高校の教科書には「ベナン」なる国はなかった。ダオム共和国となつたのは記者が11歳のときだ。植民地時代には「奴隷海岸」と呼ばれていた地域だった。周辺は「象牙海岸」「コートジボワール」「胡椒海岸」「穀物海岸」(リベリア)などと呼ばれていた。

これらの地名を知って、広島と長崎に原爆を落とされ、戦争に負け、アメリカに蹂躪されたわが国と共通する歴史の悲哀を背負ったのを感じ、一種の親しみを覚えたものだ。ゾマホン氏がインタビューの中で「欧米ばかり向いてはダメ」と何度も話したのはその通りだと思ふ。岡倉天心は「アジアは一つ」と呼びかけた。われわれはアフリカも含めアジアの諸国と仲良くならなければならないといま痛切に感じる。

これら一滴の血も流さなかつたという。アフリカでもっとも民主的で安定した国といわれている。

石田氏は「ベナンでは長い間フランスの文化を強制されてきましたが、主語の次にすぐ述語がくるような欧米の文法や考え方、文化があわない。日本語と同じでも奥ゆかしい。ベナンの子どもたちは『おかげさまで』というような言葉がすぐ理解できて、使いこなせる」と話した。

仕事帰りの夜遅く、異国の民族衣装を身にまとい自転車ですれ違ふ礼儀正しい青年がいた。十数年前のことである。僕は思わず声をかけた。「いつも大変だね」とい



らう声をかけてくれた。彼は、働きながら夢に向かって毎日毎日夜遅くまで頑張っていた。いつの間にか、夜中の立ち話が重ねられていた。民族衣装の彼ゾマホン君の夢は、「母国に学校を作ること。日本語で力

ゾマホンさんとの約束

子どもたちの明るい未来のために

第三企画(株)代表取締役 NPO 法人 RBA インターナショナル代表 久米 信廣

強く、しかも真剣に話を 街灯にも劣らない彼の 本が出版され、全国的に 支援する北野たけしさん のように。 してくれた。僕は、その学 眼の輝きは、今も僕の脳 であらから何ひとつ変わら ず、校作りを協力させて欲し 裏に焼き付いている。世 ではない。 、「と応えた。絶対に応援 界には、子供たちのため にも知らない人がテ レビの彼を見たとき、日本 するからと話して名刺を に頑張っている人がい に来て夢を忘れ自分のこ 渡し、固く約束した。 る!この現実、自分が にと夢中になつていいる人 がいた。自分に腹立ち、正 かつて、何をやっていいる 固たる裏付けを与えてく のようだと思つたかもし かった。毎日毎日、「言っ できることに集中した。僕は RBA 活動を通じた

民族衣装を身にまとった青年との出会い

は!と、瞬間感じた。その 感じは見事的中してい た。彼から手渡された名 刺には、ベナン共和国の 特命全権大使の肩書が記 されていた。それでも、笑 顔で「また会いましょう」と 声をかけてくれたゾマ ホンさんは、夜中に街灯 の下で熱く話をしていた あのゾマホンさんそのも のだった。 同じ人間として、同じ 時を生きる人間として、 そして同じ志を抱く人間 として、後に続く子ども 達のために生きられる。 こんな幸せなことはない。 だから今年から更に、更 に力強く生きて、生きま す。一人でも多くの子ど も達の明かりとなれるよ うに!」検証 ゾマホンさん、僕は頑 張ります。これからもよ ろしくお願いします。

「武士道」と 体育会系 日本を動かす 百瀬恵夫・篠原勲 共著 (四六判264ページ、本体価格1500円、発行・第三企画出版、発売・創英社/三省堂書店) ◆「日本は『武士道』精神を掲げ、世界に誇る良識の国を目指すとき!! 本書はオリンピック選手や歴史的な人物から、『ものふの心』を知る必読の良書である」(名古屋グランパス社長・トヨタ自動車元副会長 池淵浩介氏推薦文)

よく売れたという意味では東京建物「Brinia多摩ニュータウン」も同じだ。4月の1期から3期2次まで617戸が即日完売した。郊外で、団地入り口まで駅から徒歩7分で、全1249戸という規模や分譲単価は「船橋」とよく似ている。間違いなく割安感がある。

注目したいのは、購入者の約6割が地元多摩市や多摩ニュータウン以外の居住者という点だ。ただ、多摩ニュータウンでの公団マンションの建て替えは、法規制や都市の方針もあり今後はスムーズに行えそうもない。

湾岸

認定と都の「マンション 昨年は「湾岸」が大きな 環境性能評価制度で星 キーワードになった。震 3つを獲得しているほか、 災害、液状化の恐怖はユ ーズの心理に付きまとう。 免震工法を採用。 後者は、鹿島の地震を 第一弾「パークハウス マートセレクト構想の 積水ハウス」ブランド ス(2220戸、うち分譲 が2400戸、うち分譲 が148戸)を分譲した。 「渋谷美竹」は、渋谷駅 同社の「5本の樹」計画に から徒歩1分、渋谷ヒカ

逆風に抗して／セミオーダー／建築美／ランドプラン 建替え／互角／スカイツリー効果／逆転現象／リノベ

レジデンス「シャル」パーク 水周りを含め竣工後 えマンション「センチュ 道で囲い、多摩川の情景 タワーマンション」で、 リーフオレスト」(244 を再現した。既存樹を避 けるよう建物を雁行させ ている。 前者は、長期優良住宅 円の高額マンションだが、

「テラス渋谷美竹」(196 ションだ。 戸、うち分譲は128戸) 大手と互角以上に戦っ ている中堅デベロッパ ーがモリモトだ。坪単価 スカイツリーがなかったら、せいぜい200万円 完成した「オールプラン 二子多摩川レジデンス」 (101戸)を代表物件に あげたい。 スカイツリー効果 「東京ソラマチ」が今年 の流行語大賞ベスト10入 りを果したように、東 京スカイツリーは各方面 に多大な貢献をした。 その恩恵をフルに享 受したのが、即日完売し た旭化成不動産レジデ

「神宮前」は、渋谷方面 受けたのが、即日完売し た旭化成不動産レジデ

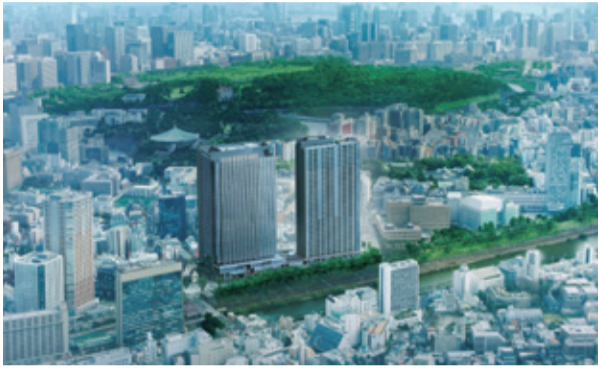
「なぜ就職に強い?」 体育会系は 努力と挑戦を重ねた タフな精神力 世のリーダーになる 体育会系の実力 学生・大学・経営者の必読の書! 著者 百瀬恵夫・篠原勲・葛西和恵

類は友を呼ぶ

だから、友は第二の自分である

魚名

記者が選んだ 2012 年ベスト3・話題のマンション



「パークコート千代田富士見ザ・タワー」

昨年(2012年)のマンション見学件数は105件。前年の115件よりさらに10件減少した。これまで年間150件は見学してきたので大幅に減少した。前年の減少は震災の影響で1カ月から2カ月間は見学ができませんでした。この傾向はリーマンショック後より鮮明に続いた。

減ったのが主な原因だ。言い訳になるが、中堅の見学が年々減っているのは、いつも失望させられるからだ。価格の安さだけが取り柄という物件があまりにも多すぎる。この傾向はリーマンショック後より鮮明に続いた。

「ベスト3」マンションは、三井不動産レジデンシャル「パークコート千代田富士見ザ・タワー」(505戸)、野村不動産「プラウド船橋」(1497戸)、東京建物「Brillia多摩ニュータウン」(1249戸、うち分譲は684戸)とした。

井高も一般マンションのリビングと同じだ。各層のプロを起用してデザイン性を高めている。価格帯であり、設備仕様レベルが高く、販売事務所・モデルルームも必要を喚起する工夫が凝らされていた。

市場は大手の寡占化強まる

ベスト3は「千代田富士見」「船橋」「多摩NT」

三井不動産レジデンシャル 野村不動産 東京建物

記者が選んだ 2012 年 ベスト3のマンション	
三井不動産レジデンシャル「パークコート千代田富士見 ザ・タワー」	
野村不動産「プラウド船橋」	
東京建物「Brillia多摩ニュータウン」	
記者が選んだ2012年 話題のマンション	
湾岸 逆風に抗して	
三井不動産レジデンシャル「パークタワー東雲」	
三菱地所レジデンス「ザ・パークハウス晴海 タワーズ」	
セミオーダー	
住友不動産 カスタムオーダーマンション	
間取り選択	
三菱地所レジデンス「ザ・パークハウス茅ヶ崎東海岸南」	
次世代マンション	
長谷工コーポレーション「プランシエラ検見川浜 マイム」	
建築美と機能	
鹿島建設「センチュリーフォレスト」	
ランドスケープデザイン	
積水ハウス「グランドメゾン狛江」	
洋館デザイン	
住友不動産「シティテラス横浜仲町台 杏番館」	
緑の借景	
野村不動産「プラウド小石川」	
女性による商品企画・疑似体験	
大京「ライオンズ行徳駅前レジデンス」「ライオンズ瑞江レジデンス」	
建て替え	
新日鉄興和不動産「テラス渋谷美竹」「ザ・神宮前レジデンス」	
大手と互角勝負	
モリモト「アールプランニ子多摩川レジデンス」	
スカイツリー効果	
旭化成不動産レジデンス・首都圏不燃建築公社「マークフロントタワー曳舟」	
新ブランド	
東武鉄道「ソライエ草加松原」	
空間提案	
新日鉄興和不動産「リビオ北千住」	
奇跡の街	
山万「ユーカリが丘 スカイプラザ・ミライアタワー」	
ホテル跡地	
東京建物・東急電鉄・オリックス不・日土地・伊藤忠商事「Brillia横浜磯子」	
異業種コラボ	
三菱地所レジデンス「ザ・パークハウス西麻布」「渋谷美竹」	
逆転現象	
三井不動産レジデンシャル「パークシティ武蔵小杉 ザ グランドウイングタワー」	
定借	
野村不動産・三井物産「プラウド南麻布」	
三井不動産レジデンシャル「パークホームズ南麻布ザ レジデンス」	
三井不動産レジデンシャル「パークホームズ西新宿エムズポート」	
立地難克服	
タカラレーベン「レーベンリヴァーレ町田ルージアタワー」	
地域密着	
末長組「ロイヤルシーズン溝の口CASA」	
リノベーション	
コスモスイニシア「リノマークス津田沼」	

詳細は<http://www.dai3.co.jp/rbayakyu/24th/times/news379.htm>



「プラウド船橋」

マンション管理にコミュニティ形成は欠かせない

高層住宅管理業協会が太田昭宏国交相に面談し、マンションのコミュニティ活動が円滑にできるよう「マンション管理適正化法」を改正し、管理組合は財産管理に加え、良好な居住環境を創る団体である旨を規定するよう要望した。これに対し、太田大臣は「マンションにおける円滑なコミュニティは非常に大切なこと」と理解を示したと伝えられた。

住宅管理協が法改正を求めたのは、現行法ではコミュニティ活動は限定的で、町内会活動などへの参加は自主規制せざるを得ない現状があるからだ。また、東日本大震災をきっかけに、近隣住民との結びつきが極めて重要であることが認識されつつある背景がある。その一方で、法が規定していないことを理由に財産管理

団体としての管理組合活動とコミュニティ活動を分離すべきという意見もある。しかし、管理組合が円滑な活動を行う上で、コミュニティ活動が欠かせないのは論を待たない。地域の再生・活性化も諸団体との交流なくして一歩も進まない。マンションの財産管理とコミュニティ活動は車の両輪だ。人間関係がすべての問題解決のカギを握っている。